

高砂中学校だより



# か も り

令和5年11月27日 第8号  
仙台市立高砂中学校  
仙台市宮城野区白鳥一丁目32-1  
☎ 258-0038



学校HP

【教育目標】 未来に向かって ゆたかに学び たくましく生きる生徒の育成

【協働型学校評価の目標】 地域のために積極的に取り組む生徒 元気な挨拶・思いやりのある言葉遣いができる生徒

## 躍動！4年ぶりの保護者公開 校内ダンス発表会（11/24）



たくさんの保護者の皆様が見守る中、迫力のパフォーマンス



1年生も頑張りました！

ダンスを楽しむ2年生！

11月24日（金）、実に4年ぶりに保護者の皆様を会場にお招きして、校内ダンス発表会が行われました。東日本大震災から立ち上がり、「高砂中生は元気です！」というメッセージを、支援をいただいた全国の皆様届けたいという思いでスタートしたダンス発表会は、今年で13回を数え、高砂中の復興のシンボルとなっています。本校は平成30年と令和元年には「全日本小中学生リズムダンスふれあいコンクール全国大会」に出場。平成30年度大会においては第2位に入賞し、当時ニュースで大きく報道されたことを御記憶の方もいらっしゃると思います。今年の高中生419名は、先輩方が築き上げてきた伝統を受け継ぎ、震災から立ち上がった軌跡の一つとしての誇りを胸に、このダンス発表会に臨みました。当日は多くの保護者の皆様に御参観いただき、生徒のパフォーマンスにも力が入りました。

1年生はどのクラスも共通の曲「遺伝子DANCE」（第11回全国小中学校リズムダンスふれあいコンクール規定曲）に挑戦。各クラスでフォーメーションやオリジナルの振り付けで、初々しいパフォーマンスを披露しました。2・3年生は各クラスが選んだそれぞれの曲に合わせて、工夫を凝らした演出のダンスを完成させました。2年生になると、曲の雰囲気や構成に合わせて振りや動き、フォーメーションを変化させながら、上手に表現していました。3年生ともなるともはや別格。ダンスチームさながらの一糸乱れぬ切れのある動きは、「動」と「静」、「緩」と「急」の両方を大事にした素晴らしいパフォーマンスで会場の目を釘付けに。いずれのクラスも甲乙つけがたいハイレベルなダンスで、「これぞ高中生」という姿を見せてくれました。3年生の学年ダンスは、1年生の時に踊った思い出の曲を含む4曲。最後のポーズが決まったときには、会場が大きな拍手に包まれました。

今年もゲスト審査員としてお招きした松浦先生（令和元年度まで高砂中で勤務）からは、ダンス発表会を始めたきっかけや全国大会出場時の思い出を交えながら、各クラスのダンスの講評をいただきました。松浦先生からは「震災の記憶も薄れてしまいそうな中でも、こうして皆さんが10年以上もこの行事を引き継いでくださっていることに感謝します」との言葉をいただき

最優秀賞のカップの授与



（裏面につづく）

ました。そして待ちかねた成績発表。各学年主任が「最優秀賞」と「優秀賞」のクラスを呼び上げると、受賞クラスの歓喜の声が体育館中に響きました。

今年度高砂中は、ついにコロナ禍を乗り越え、元通りとまではいかないものの、ほぼコロナ前に近い形で行事を行ってまいりました。これからも様々な困難にも負けずに、一步一步前に進む高砂中学校を目指してまいりますので、どうぞ保護者の皆様、地域の皆様、変わらぬ御理解と御支援をお願いいたします。

## タカトオコヒガンザクラ植樹記念日 東部中学校との交流会 (11/15)



収録前の練習



11/15の朝の「希望（あかり）」



11/15の朝の「未来（みち）」

11月15日(水)は、こちら震災からの復興のシンボルの一つ、長野県伊那市立東部中学校との交流を通じて寄贈いただいたタカトオコヒガンザクラ「希望（あかり）」と「未来（みち）」の植樹記念日でした。当日は高砂中と東部中のそれぞれの生徒会が中心となって、両校をオンラインでつないで交流会を行いました。はじめに東部中生徒会からこれまでの交流の軌跡を紹介するスライドショーがあり、その後、高中からは「さくらの絆を永遠に」という横断幕を掲げ、「高東桜歌」の全校合唱を映像で届けました。

今から11年前、「希望の“あかり”を灯し、未来への“みち”を示す」との名のもとに送られた2本のタカトオコヒガンザクラは、今日も凛とした姿で高中生を見守ってくれています。東部中に植えられた「虹（かけはし）」と「輝（ひかり）」と合わせて、4本の桜の木がつないでくれた絆。横断幕にあるとおり、高中はこの絆をこれからも大切にしていきます。

## 林 楓夏さん(3年) 東日本女子駅伝で快走！ 都道府県駅伝の代表にも選考

本校陸上競技部の林楓夏さんは、8月の全国中学校陸上競技選手権大会にも出場した実力のある選手ですが、11月12日(日)に福島県で開催された第38回東日本女子駅伝に8区で出場しました。7区の高中生ランナーからトップで襷を受け取ると、並み居る中学生の有力選手の追従を許さずそのまま先頭でアンカーへと襷リレー。宮城県チームは第2位という素晴らしい結果を残しました。林さんは、来年1月14日(日)に京都で行われる皇后盃全国都道府県対抗女子駅伝競走大会の中学生選手としても選考されています！

トップでアンカーへ襷をつないだ林さん



仙台放送 11/12の放送から

## 仙台でも初雪を観測 交通事故に気を付けて…

10月まで続いた猛暑を忘れさせるように、今年も着実に冬が近づいてきました。朝晩の寒暖差や冷え込みから体調を崩すことのないよう、生徒たちには声掛けを行っているところです。さて、冬の到来とともに心配になるのが交通事故です。路面の凍結による転倒のほか、自動車のスリップ事故に巻き込まれることもあります。中でも橋の上は地熱がないために凍結しやすく、雨が降った次の日の朝などは特に注意が必要です。お子さんが自転車で通学する場合には、ヘルメットを正しく着用した上で、安全なスピードや乗り方を徹底するようお声がけください。

## 12月の主な予定 ※予定は変更になることがあります。

- |        |                        |        |          |
|--------|------------------------|--------|----------|
| 2日(土)  | 花植えボランティア              | ～7日(木) | 3年生三者面談  |
| 15日(金) | 1年天文台学習、健全育成研修会(保護者対象) |        |          |
| 19日(火) | 小中合同防災サミット             | 22日(金) | 冬休み前全校集会 |

※ 第三者への公開や不当な目的利用、複写および複製等を行うことを固く禁じます